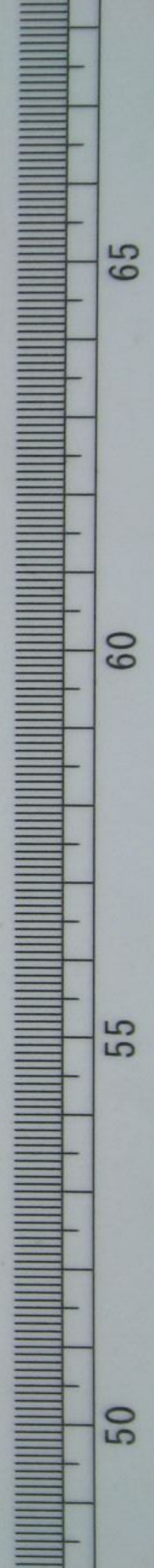




~~D~~  
1168

逍遙文庫  
文庫 6  
997



文庫6  
997

物子序語あり發語の如是我聞小説の語説  
道可道非常道といふ二十言の發語ありていづれの  
おん時ふりたりんといふ五十四帖の序語ありたり今  
昔とて之を相違め死椿といふといふ謡曲め死辰といふ  
説經子規ひ玄從ありて云々節子流う善哉くといふ夢  
の告れ奔場間字色やといふ幽霊の登場あり或ハ声  
色の雨乃降夜口上の東西く禪録の巻麻生悟  
氣れあふん總是萬卷の書れ高きた登るも序  
諸奔場の禁乃鹿上よりおろるもや彼昔語赤  
女れお定りむしくあつたことと云ふ言を以釋史の  
序親あ後語と略て三卷の小説と編ることを云々

寛政六甲寅春

山東京傳題



























八世お七... ありし時... さん... ちやのせ... 門を... のけ... さり... くみ... い...

いも... ちや... のよ... のる... をつ... ち... や...



お七... さん... のま... ち... 一...

うま... ひを...

さ... あ... その... お... い... え... ら... かん... う... ま... 女... て... 山... ら... を... さ...



下... 女... あり... ち... ら... 一... お... ち... お...

具角









早稲田大学図書館

011688991660